

高知県商工団体連合会 NO.1098(55-43)  
〒780-8035 高知市河ノ瀬町33  
TEL088-832-4838 FAX088-832-3126  
Eメール kosyoren@citrus.ocn.ne.jp  
ホームページ http://kosyoren.web.fc2.com/  
このニュースはホームページでもご覧になれます

# 高商連ニュース

## 全商連総会にむけて仲間増やし、すすめよう!

■2024年 全商連総会にむけた仲間増やし

4/21 現在	拡大					成果 会員
	読者	会員	共済	婦人	青年	
安芸	0	0	1	1	0	0
香美郡	0	0	0	0	0	0
南国	2	0	0	0	0	2
高知	5	2	1	0	0	2
仁淀川	0	0	0	0	0	0
須崎	0	0	0	0	0	0
中村	0	0	0	0	0	0
計	7	2	2	1	0	4

成果会員：読者か会員を拡大した会員(紹介含む)

4月に入り、会員から、「息子が独立開業(建設)したので労働保険に入りたい」と連絡があり会員に。建設業者から、「労働局に労働保険加入の相談に行ったら、民商労働保険事務組合をすすめられた」と、入会になりました。昨年度も、労働局の紹介で2名入会がありました。

5月25日・26日、東京で開かれる全商連総会に、高知県から9名が参加する予定です。9名は、全商連役員3人、代議員4人(南国、高知、須崎、中村)、婦人(安芸)・青年の評議員各1名です。青年の参加者募集中。35歳までが条件です。

### 高知 労働保険で2名入会

## 2024年 3・1ピキニデー

下本節子さん(高知民商婦人部員)の発言

高知からマーシャルに来ました。国連人権理事会の2人の男性と話をすることができて、ピキニの核実験で第五福竜丸以外の船が1000隻も漁をしていて被害にあったというのを伝えることができました。



また、ロンゲラップから避難をしてきている70代の女性2人と話をすることができました。人生を変えられてしまったという2人の方と直接話すことで私のなかに核実験で人生を変えられてしまった人たちへの思いが伝わってきて、すごい怒りが湧いてきました。そして、悔しいという思いを共有することができました。

もう一人、おばあちゃん世代が被ばくをしたという若い人と会うことができました。その方はマーシャルで核実験をされていたピキニ環礁のことなど何にも知らなかったらしいです。その知らなかったということモチベーションにしています。大学でそれを知るためのいろんなイベントにとりくんでいる方でした。そういう方に会えて私もやっぱり元気をもらいました。

それから今日、3・1核被害者追悼式典があり、その後に食事会に参加することができました。そこでマーシャル諸島共和国の大統領の前で核兵器禁止条約に参加しようと呼びかけることができました。これは大きな成果だと思っています。(ピキニデー集会報告集より)

**募金のお願い** 高知県から3名が、マーシャル諸島、ピキニを訪問。40万円の資金不足です。募金への協力をお願いします。

炭火で焼いたお肉とビールで楽しく交流。お肉は余るほどあり、お鍋やオム焼きそばもついて、ビールやソフトドリンクも飲み放題。

屋上ということもあり、開閉式の屋根を開けると、夜空が広がります。若手の鍛冶屋さんには、



山崎会長(右)と鍛冶屋創生塾のメンバー

(4/22 香美郡民商会報より)

## 青年部BBQ 香美郡から11人

4月14日(日)に高知市で開かれた「青年部バーベキュー交流会」に、香美郡民商からは、山崎会長が鍛冶屋創生塾出身の若手鍛冶業者を中心に呼びかけ、11名が参加しました。\*交流会の詳細は前号の高商連ニュースをお読み下さい。ホームページでも見られます。

他団体の参加者から、「鍛冶屋さんになろうと思っただけじゃあ、」「どんな刃物を作っているんですか?」「質問されるなど注目されていました。参加者の一人は、今後民商に期待することとして、「出合いの場が欲しい」と話していました。あつという間の3時間でしたが、他団体との交流もでき、次の企画のきっかけにもなったと思います。



## 高商連共済会

### 『いのちと健康を守る学習交流会』

6月9日(日) 9時30分~13時 会場:高知城ホール

テーマ「南海大地震 あなたは どうする? =事後の対策・対応を中心に=」

#### \* 内容

事業者向け「地震に備えるための基礎知識や対処方法」

・災害時に想定される被害、事象

・BCP(※)、発災後の安否確認や通信手段の基礎知識、行動方法など

非常食の説明、昼食の準備 <株中村防災>

能登半島地震の経験を聞く <民商石川県連・井上事務局長>

昼食は非常食を試食します

\* 13:30から高商連(民商県連)と県共済会総会を開催します

総会後は懇親会を行います

※BCP(事業継続計画)とは

企業が、テロや災害、システム障害や不祥事といった危機的状況下に置かれた場合でも、重要な業務が継続できる方策を用意し、生き延びることができるようにしておくための計画。

## 国連女性差別撤廃委員会への派遣カンパにご協力を

国連女性差別撤廃委員会は10月7日から25日の会期中に、第9次日本報告審議をジュネーブで行います。

前回2016年の委員会では「所得税法の見直し」が勧告されました。この勧告を力に56条運動を推進し、廃止を求める自治体の意見書採択は現在571に広がっています。

56条廃止の運動をさらに進めるためにも、当事者である業者婦人の声を、審議の場に直接届けることが重要です。

物販カンパ活動として、エコバックを販売しています。県婦協は500円でカンパ販売しています。ご協力をお願いいたします。

